

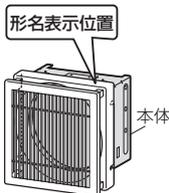


三菱 クリーンコンパクト 換気扇(窓枠据付専用)

20cm・25cm・30cm

<学校・事務所・店舗用>

形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。



格子タイプ

形名	用途	シャッター方式	運転方式	電気工事
EX-20SC4 EX-25SC4 EX-30SC4	教室 事務所	電気式	埋込スイッチ・ 速調付	AC100V 電源コード直付け
EX-20SC4-S EX-25SC4-S EX-30SC4-S			埋込スイッチ	AC100V コンセント
EX-20SC4-RK EX-25SC4-RK EX-30SC4-RK			埋込スイッチ・ 給排式	AC100V 電源コード直付け

標準タイプ

形名	用途	シャッター方式	運転方式	電気工事
EX-20SC4-EH EX-25SC4-EH EX-30SC4-EH	教室 事務所	電気式	埋込スイッチ	AC100V コンセント

■ウェザーカバー・据付部材 対応表

機種	標準仕様		防火ダンパー仕様	
	ウェザーカバー	防火ダンパー付ウェザーカバー	据付部材	据付部材
羽根径 20cm	P-20CVA5 (アルミ製)	P-20CVAD5 (アルミ製)	P-20WPS2	P-20CVADK5 (アルミ製)
	P-20CVS5 (ステンレス製)	P-20CVAD5 (アルミ製)		P-20CVADK5 (アルミ製)
	P-20CVSP5 (ステンレス製)	P-20CVSD5 (ステンレス製)		P-20CVSDK5 (ステンレス製)
羽根径 25cm	P-25CVA5 (アルミ製)	P-25CVAD5 (アルミ製)	P-25WPS2	P-25CVADK5 (アルミ製)
	P-25CVS5 (ステンレス製)	P-25CVAD5 (アルミ製)		P-25CVADK5 (アルミ製)
	P-25CVSP5 (ステンレス製)	P-25CVSD5 (ステンレス製)		P-25CVSDK5 (ステンレス製)
羽根径 30cm	P-30CVA5 (アルミ製)	P-30CVAD5 (アルミ製)	P-30WPS2	P-30CVADK5 (アルミ製)
	P-30CVS5 (ステンレス製)	P-30CVAD5 (アルミ製)		P-30CVADK5 (アルミ製)
	P-30CVSP5 (ステンレス製)	P-30CVSD5 (ステンレス製)		P-30CVSDK5 (ステンレス製)

※防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合はシステム部材の据付部材(対応表参照)が必要ですので組み合わせて使用ください。

取扱説明書(据付説明書付)

- | | |
|--|--|
| <p>お客様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。 ●「取扱説明書」は大切に保存してください。 ●お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。) | <p>工事店様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。 ●電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。(無資格者の電気工事は法律で禁止されています) |
|--|--|

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付説明書

工事店様へ

1.安全のために必ず守ること

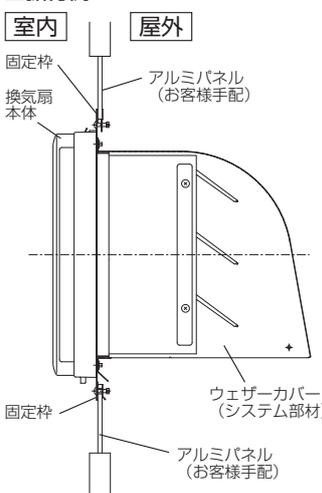
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高温(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない 火災の原因。 ●改造しない 火災・感電の原因。 	<p>!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように据付ける漏電した場合発火の原因。 ●電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因。 ●交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。 	
<p>浴室取付禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない 感電・故障の原因。 	

注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●天井には据付けない 落下によるけがの原因。 	<p>!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によるけがの原因。 ●据付けの際は手袋を着用する けがの原因。 ●部品の据付けは確実に 落下によるけがの原因。
<p>指示に従う</p>	

- お願い**
- 下記の場所には据付けないでください。
 - ・温泉地
 - ・塩害地域
 - ・薬品工場
 - ・ほこりや有害ガスの多い場所
 - ・台所など油で汚れやすい場所
 - ・カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
 - ・火災警報器がある場合、感知部から1.5m以内の場所(SC4-RKタイプ)
 - ・燃焼排ガスなどを吸い込むおそれのある場所(SC4-RKタイプ)
 - 本製品は専用ウェザーカバーが必要ですので必ず組み合わせてご使用ください。
 - ダクト接続はできません。
 - 施工性確保のため、アルミパネルの角穴は窓枠から70mm以上離してください。
 - 床面から1800mm以上のメンテナンス可能などところに据付けてください。
 - 空気の流れが必要なため、換気扇は対面に出入口・窓などがあるところに据付けてください。
 - 外風の強い場所・高气密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
 - ・羽根が止まったり逆転する
 - ・外風でシャッターがばたつく
 - ・停止時に本体のすき間から外風が侵入する
 - ・換気しない

■据付例



■付属部品

固定枠(下記部品から構成されています)……1個

据付ねじ(ゴムワッシャー、ナット付:ねじ抜け防止) おもて

上部取付金具

防水テープ

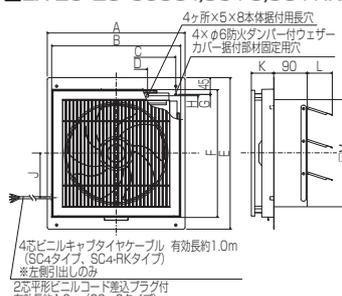
下部取付金具

クッション

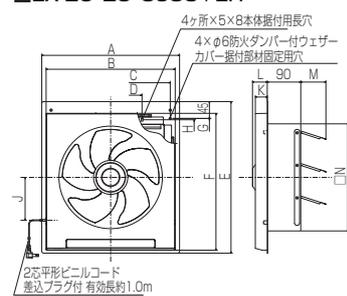
固定金具	……2個
取付ねじ(M4×12)	…4本
ゴムワッシャー	……4個
防水テープ	……2枚

2.外形寸法図

■EX-20・25・30SC4,SC4-S,SC4-RK



■EX-20・25・30SC4-EH



■変化寸法表

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
EX-20SC4												
EX-20SC4-S	320	296	270	120	360	296	270	265	100	64	52	240
EX-20SC4-RK												
EX-25SC4												
EX-25SC4-S	370	346	320	170	410	346	320	315	120	60	68	290
EX-25SC4-RK												
EX-30SC4												
EX-30SC4-S	420	396	370	220	460	396	370	365	140	80	85	340
EX-30SC4-RK												

■変化寸法表

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
EX-20SC4-EH	320	296	270	120	360	320	270	265	100	36	50	52	240
EX-25SC4-EH	370	346	320	170	410	370	320	315	120	32	42	68	290
EX-30SC4-EH	420	396	370	220	460	420	370	365	140	45	-	85	340

3.アルミパネル穴あけ工事

- アルミパネルはお客様手配です。
- お客様にてアルミパネルに指定寸法の角穴を開けてください。

換気扇据付用の穴あけ寸法

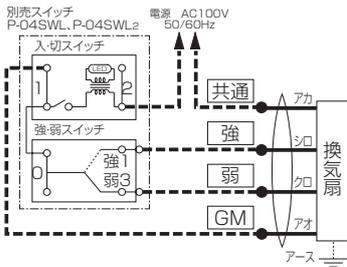
機種	単位(mm)	
	A	B
羽根径20cm	300	340
羽根径25cm	350	390
羽根径30cm	400	440

- お願い**
- 窓枠にはめ込むアルミパネルは厚み3~5mmで換気扇およびウェザーカバーを据付けるのに十分強度のあるものを選んでご使用ください。
 - 施工性確保のため、アルミパネルの角穴は窓枠から70mm以上離してください。

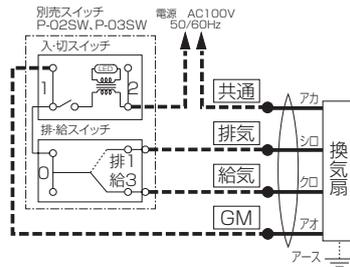
4.電気工事

■結線図

■SC4タイプ



■SC4-RKタイプ



※破線部分を結線してください。
 ※R種接地工事を実施する場合は本体内のアース端子をご使用ください。(「5.据付方法」を参照ください)

■電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令(および同解説)」および「内線規程」に従い実施してください。
 ■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8340に規程の市販品を利用してください。

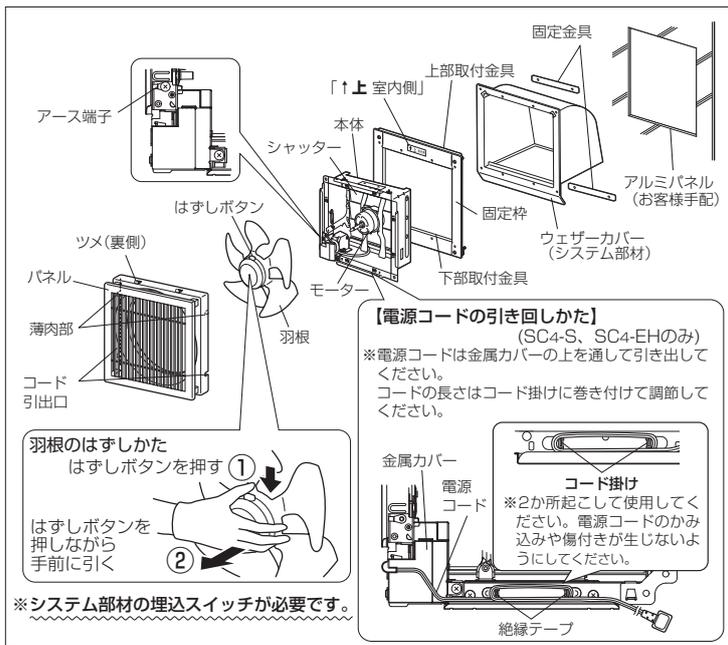
工事	タイプ	SC4, SC4-RK	SC4-S, SC4-EH
コンセント工事		換気扇の近くに結線用の中継ボックスを設けてください。	換気扇の近くに専用のコンセントを設けてください。
埋込スイッチ工事		操作しやすい場所に埋込スイッチ(システム部材)を設けてください。()は24時間換気用です	
		形名	埋込スイッチ
		EX-20・25・30SC4	P-04SW(P-04SWL) P-04SW ₂ (P-04SWL ₂)
		EX-20・25・30SC4-S EX-20・25・30SC4-EH EX-20・25・30SC4-RK	P-10SW(P-10SWL) P-10SW ₂ (P-10SWL ₂) P-02SW P-03SW

5.据付方法



注意

●据付けの際は手袋を着用する
 けがの原因。



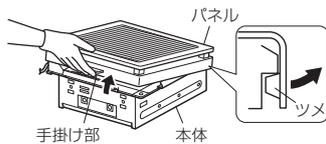
本据付説明書記載の内容が確保されず、点検・修理するために必要となる壁等の取り壊しおよび修復費用はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

●防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は、据付部材(システム部材)が必要です。(ウェザーカバー・据付部材対応表参照)
 据付方法は据付部材(システム部材)の説明書を参照ください。

1 本体・固定枠・屋外部材(ウェザーカバー)をセットする

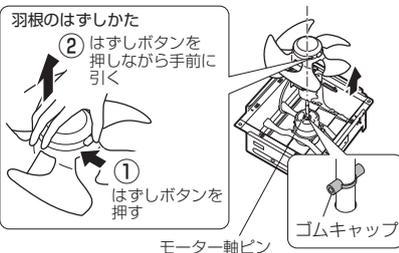
(1) パネルをはずす

●手掛け部を手前に引いてパネル裏側上面のツメを本体からはずす。



(2) 羽根をはずす

●羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

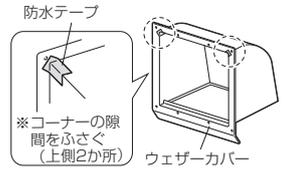


お願い

- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。異常音発生の原因。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。シャッターが変形し動作しないことがあります。

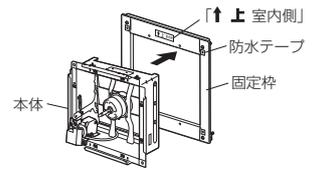
(3) ウェザーカバーのコーナーに防水テープを貼る

●ウェザーカバーの上側コーナー2か所に、内側より、付属の防水テープ(2枚)を貼る。(最後に行うコーキングの補助)



(4) 本体を固定枠にはめ込む

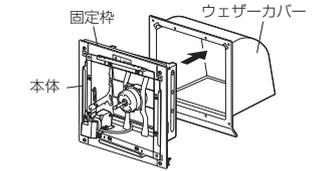
●固定枠は「↑上」を上側にして、クッション側が屋外側になる様にはめ込む。



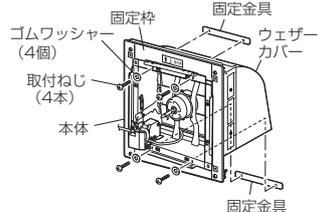
お願い

●固定枠に貼ってある防水テープ(4枚)をはがさないでください。
 (防火ダンパー付ウェザーカバー据付部材を使用する場合ははがします)

(5) システム部材のウェザーカバーに(4)ではめ込んだ本体・固定枠のセットをはめ込む

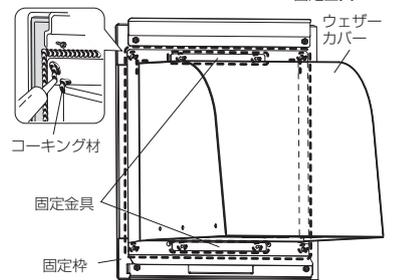


(6) 付属の固定金具をウェザーカバーの上下部にあて、本体側から取付ねじ(4本)とゴムワッシャー(4個)で本体・固定枠・ウェザーカバーを固定する



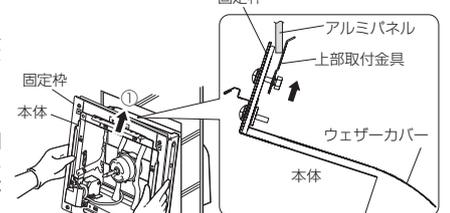
(7) 組み立てた本体・固定枠・ウェザーカバーのセットの屋外側にコーキング材で防水処理を施す(右図②:部)

- ・ウェザーカバー外周全周
- ・ウェザーカバー上側コーナー(2か所)
- ・ウェザーカバーのねじ穴(4か所)
- ・固定金具外周全周(2か所)
- ・固定金具ねじ部(4か所)



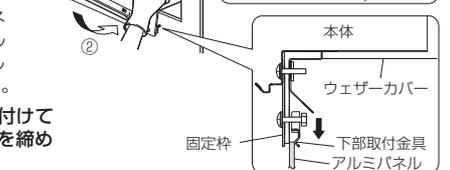
2 窓枠にはめ込んだアルミパネルに手順1で組み立てた本体・固定枠・ウェザーカバーのセットを据付ける

① 上部・下部取付金具のねじ4本をゆるめてから上部取付金具にアルミパネルを挟み込む様にして本体を上方向に差し込む



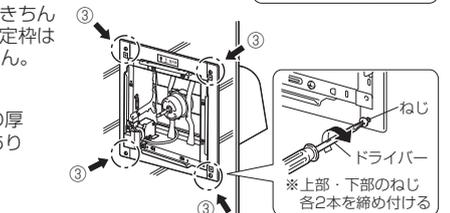
② 本体下部をウェザーカバー側に押し、固定枠をアルミパネルに密着させる様にして本体を下へ降ろす

※下部取付金具にアルミパネルが挟み込まれます。アルミパネルと固定枠が密着しているか確認してください。



③ 固定枠下部のねじ2本を締め付けてから、固定枠上部のねじ2本を締め付け、固定する

※上下の固定枠取付金具が、きちんと取付けられていないと固定枠はアルミパネルに密着しません。



メモ

上部取付金具はアルミパネルの厚みによって上側が開くことがありますが問題ありません。

3 電源コードを接続する

<SC4, SC4-RKタイプの場合>

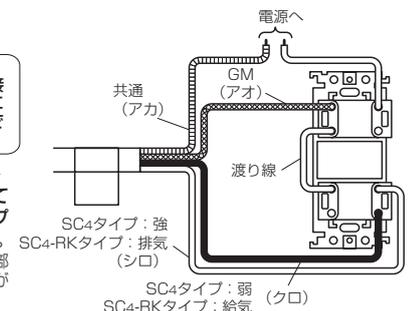
●結線図を参考に結線する。

お願い

●本体電源コードをスイッチに直接接続する場合は、リード線先端に市販の構型圧着端子を専用工具でかしめてください。

<SC4-S, SC4-EHタイプの場合>

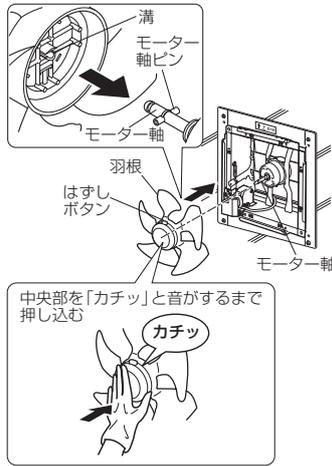
●専用コンセントの位置に合わせて電源コードを決め、電源プラグを専用コンセントに差し込む。
 ※上部から電源コードを引き出す場合は、薄肉部をカッターナイフなどで切り取る。(切断部がエッジにならないよう加工してください)



4 羽根とパネルを取付ける

(1) 羽根を取付ける

- 羽根裏側の溝をモーター軸ピンに合わせながら、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込む。
- 羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認する。

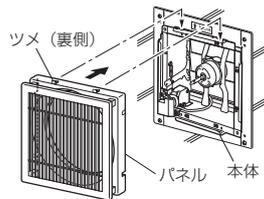


注意

- 羽根や部品の取付けは確実に行う部品の落下によりけがの原因。

(2) パネルを取付ける

- パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付ける。



6. 据付後の確認

- 据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

チェック項目	不具合の対策	チェック
電源は100Vですか？	100Vに直します。(異電圧を印加すると製品が破損します)	
本体の据付け強度は十分ですか？	付属の固定金具、取付ねじで確実に固定します。	
パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。	
羽根が確実に取付けられていますか？	羽根を取付け直します。	
結線は正しいですか？	結線図に従って正しく結線してください。	

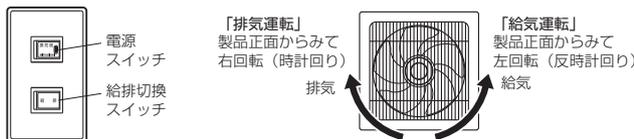
7. 試運転およびお客様への説明

■お客様立ち会いで試運転を行ってください。

- 電源スイッチを操作して、換気扇が運転・停止するか、異常な音・振動がないかを確認してください。(シャッターの開・閉もあわせて確認してください)

<SC4-RKタイプの場合>

- 給排切換スイッチを操作して「排気・給気」が切換えができていないか確認してください。(排気・給気は羽根の回転方向で確認できます)



■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
電源スイッチを入れても羽根が回転しない (シャッターは開くが、羽根が回らない)	正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など) 羽根が確実に取付けられていない	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部) 羽根を取付け直します
電源スイッチを入れてもシャッターが開かない (羽根は回転するが、シャッターが開かない)	分電盤のブレーカーが「切」になっている 正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など) シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている (パネル内部)	ブレーカーを「入」にする 結線を確認する (スイッチ部/電源接続部) 異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす
シャッターが閉じない	シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている (パネル内部)	異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす
排気・給気が切換わらない (SC4-RKタイプの場合) 強・弱が切換わらない (SC4タイプの場合)	正しく結線されていない	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部)
運転中に異常音や振動がする	本体・パネル・固定枠が確実に取付けられていない 羽根・パネルに異物が付着している	取付け直す 異物を取り除く
結線を確認しても換気扇が動作しない	製品が故障している	製品に100Vを印加して確認する <SC4-RKタイプ> 共通-排→羽根が回る(右回転) 共通-給→羽根が回る(左回転) 共通-GM⇒シャッターが開く <SC4タイプ> 共通-強→羽根が回る(強運転) 共通-弱→羽根が回る(弱運転) 共通-GM⇒シャッターが開く

お客様への説明 後述の取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様、発注者または管理者にご説明ください。

給気 排気

※左のスイッチ用「給気・排気」ラベルを給排切換スイッチに切りとってご使用ください。(SC4-RKタイプの場合)

取扱説明書

(お客様へ)

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入、切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発・引火の原因。 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 火災・感電の原因。 	指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> お手入れの際、電源プラグの刃および羽の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。 交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火、感電、けがの原因。 (異常・故障例) 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本体各部に直接水やお湯をかけない ショート・感電の原因。 	指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。 	指示に従う	
ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。 	指示に従う	

注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> 運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。 	指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> 羽根や部品の取付けは確実にを行う部品の落下によりけがの原因。 お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電・ショートして発火の原因。
プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。 	指示に従う	

使用方法

■SC4タイプ

電源スイッチで「入」←「切」します。強弱切換スイッチで「強運転」←「弱運転」が切替わります。

■SC4-S, SC4-EHタイプ

壁スイッチで「入」←「切」します。

■SC4-RKタイプ

電源スイッチで「入」←「切」します。給排切換スイッチで「給気」←「排気」が切替わります。

※24時間換気用として使用する場合は、特別な場合(運転異常・点検・お手入れ)を除き、常時電源スイッチを「入」でご使用ください。

お願い

- 給気運転時は、雨水・雪・霧を吸い込み、室内に水滴が滴下することがありますので、そのような場合には「給気運転」を停止してください。(SC4-RKタイプのみ)
- また、換気扇の下に書棚等を設置しないでください。
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用しないでください。(製品の寿命が短くなる場合があります)

お知らせ

SC4-RKタイプのみ

- 給気運転時は直接外気が吸い込まれ、虫・ほこりなどが侵入するおそれがあります。
- 冬期、結露によって本体から結露水が滴下することがあります。

お手入れ

換気扇が汚れてきましたら約2〜3か月に1度を目安として、清掃してください。

警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

注意

- お手入れの際は手袋を着用する。けがの原因。

各部品のはずしかた

1 パネル

- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。

2 羽根

- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

お願い

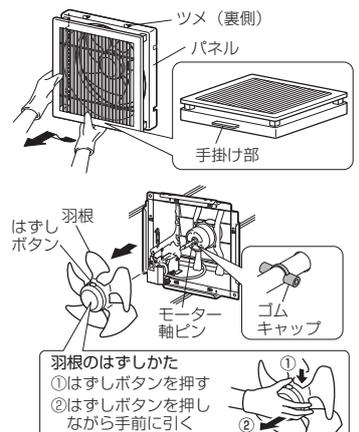
- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。異常音発生の原因。

3 本体

- 本体の清掃は据付けたままでおこなう。

お願い

- 本体を固定しているねじははずさないでください。製品落下の原因。



羽根のはずしかた

- はずしボタンを押す
- はずしボタンを押しながら手前に引く

清掃のしかた

■パネル・羽根

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸して、スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。汚れを落とす後、水洗いし、よく乾かしてください。

■本体

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぎしてください

お願い

- 台所用中性洗剤に記載の使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のまま使用しないでください）
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください）シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色や故障の原因になります）
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
- モーター軸ピンのゴムキャップをはずさないでください。
- 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けしないでください。（モーター軸にサビが発生し、羽根がはずせなくなるおそれがあります）

お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■部品の落下や故障を防ぐため以下の点検をしながら組立てる。

①電源コードに傷はないか？

②本体、羽根、パネルが確実に取付けられているか？

- 羽根は、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

注意

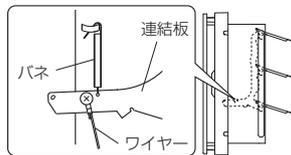
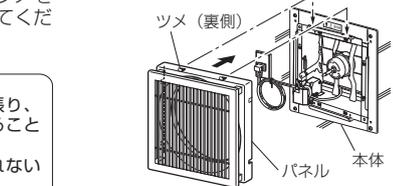
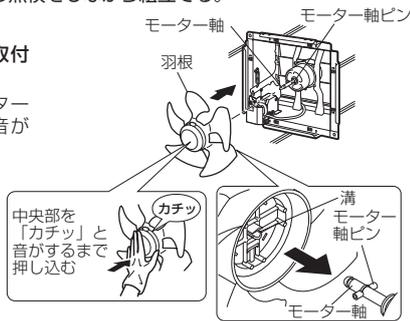
- 羽根や部品の取付けは確実に行う部品の落下によりけがの原因。

- パネルは、パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付けてください。

お願い

- 羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認してください。
- パネルを軽く引っ張ってはずれないことを確認してください。
- 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

③電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。



..... 故障かな?と思ったら

以下のような症状があれば点検してください。

点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がある	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか？ 開閉機構の部品がはずれていませんか？	販売店または工事店へ確認します 取付け直します

..... アフターサービス

■補修性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様の所要により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 標準換気扇
2. 形名 EX-○○○○
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況（できるだけ具体的に）
5. ご住所（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**「窓窓口」へお問い合わせください。**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問合せ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに関し修理・保守等によりご提供いただいた個人情報には、本目録並びに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 2. 上記利用目的のために、お問合せ（ご依頼）情報の記録を残すことがあります。
 3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。②法令等の定められた範囲に基づく場合。
 4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

0120-726-471 (無料)
 携帯電話・PHS対応
 三菱電機株式会社 中津川製作所
 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応

平日（土・日・祝及び弊社休日以外）
 9:00~12:00
 13:00~19:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

0120-56-8634 (無料)
 携帯電話・PHSの場合
 TEL 0570-01-8634 (有料)
 www.melsc.co.jp
 2次元コードでも簡単にアクセスできます。

TEL 0570-01-8634 (有料)
 FAX 0570-03-8634 (有料)

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
 ●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

S20A-KANK1-A

仕 様

■窓枠据付け 格子タイプ<学校・事務所用>

電圧100V

形名	給排	消費電力 (W)		開放風量 (m³/h)		有効換気量 (m³/h)				騒音 (dB)		質量 (kg)	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	P-20-25-30		P-20-25-30		50Hz	60Hz		
						CVAs	CVS	CVAs	CVS				
EX-20SC4	排	15.5	18	540	606	485	540	450	480	37.5	41	3.4	
EX-25SC4	排	強	9	9.5	360	348	330	285	300	260	28	25.5	3.9
		弱	13	14	570	528	460	445	395	390	27.5	26	
EX-30SC4	排	強	40	48	1290	1290	1220	1190	1130	1100	42.5	42.5	4.6
		弱	17	17.5	702	672	645	620	595	570	25.5	24	
EX-20SC4-S	排	15.5	18	540	606	485	540	450	480	37.5	41	3.4	
EX-25SC4-S	排	31.5	38	900	996	805	860	710	755	40.5	43	3.9	
EX-30SC4-S	排	40	48	1290	1290	1220	1190	1130	1100	42.5	42.5	4.6	
EX-20SC4-RK	給	9	10	324	288	270	250	240	210	36.5	33	3.4	
EX-25SC4-RK	排	強	32	40.5	954	1038	820	875	730	770	42	44.5	3.9
		給	13.5	14.5	510	474	400	370	350	320	38	35.5	
EX-30SC4-RK	排	強	43.5	50	1332	1314	1260	1195	1170	1100	43.5	43	4.6
		給	21.5	23.5	780	744	715	690	660	635	42	40.5	

※24時間換気運転です

※測定方法はJIS C 9603による

■窓枠据付け 標準タイプ<学校・事務所用>

電圧100V

形名	給排	消費電力 (W)		開放風量 (m³/h)		有効換気量 (m³/h)				騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	P-20-25-30		P-20-25-30		50Hz	60Hz	
						CVAs	CVS	CVAs	CVS			
EX-20SC4-EH	排	19.5	23	570	660	525	610	490	555	37	41	3.2
EX-25SC4-EH	排	32.5	40	996	1068	865	920	760	800	39	42	3.7
EX-30SC4-EH	排	40	48	1404	1404	1300	1270	1170	1130	40.5	40.5	4.4

※測定方法はJIS C 9603による

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 ※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
 ●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
 ●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
 【設計上の標準使用期間】15年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	100V	定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による	
湿度	20℃		
湿度	65%		JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置	要付説明書による	
負荷条件	定格負荷	「仕様」による	
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^① 居室	21.9時間/年

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!



ご使用の際このようなことはありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。



使用 中止
 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼される時 便利です。	形名	_____
	お買上げ年月日	____年 ____月 ____日
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	_____	_____
	_____	_____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主材プラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号